

PTA活動紹介		部門	ノンジャンル
学校名	岡崎高等学校	No	1
活動テーマ	PTA研修講演会		
開催日	平成27年10月13日(火)		
場所	岡崎高校 第2体育室		
時間	13時10分～14時40分		
参加者	保護者240名 (1年生保護者148名・2年生保護者77名・3年生保護者15名)		
趣旨	思春期にあたる高校生は心の揺れ動くことが多く、本校生においてもここ数年相談の件数が非常に多く、学習に対するプレッシャーの強さから心身の不調を招く生徒も増加している。そのような子供との関わりについて保護者も非常に悩んでいる場合が多く、相談室へは保護者からの相談も多く寄せられている。例年行なっている保護者向けの研修会であるが、今年はそのような時に保護者としてどのように子供と向き合ったらよいかという点についてポイントを絞り、本校の実情にも非常に詳しく、また相談の専門家でもある村上先生に講演を依頼した。		
活動ポイント			
主体委員会名・講師名等	PTA補導部会主催 講師: 愛知県立刈谷東高等学校長 村上慎一 先生		

【講演のポイント】講演タイトル:「思春期のころ、親の気持ち」

1. 学校に支配的な価値観

- ①「勉強ができる子はえらい」努力は成績に反映し、学習成績の善し悪しは人格の善し悪しの判断材料となり、将来をも決して行くが、それは正当なことである。
- ②「素直な子はよい子」という理想像。
- ③「場の方が個よりもまず先行」空気を読んで行動できる子が「協調性」がある子。

2. 子供たちの辛さ

- ①学校に支配的な価値観からくる強い同調圧力と一様序列により、「自分らしく」、「個性的に」、「自由に」することができなくなっている現状から来る辛さ。
- ②「誰も自分の辛さを分かってくれない、ではやっていられない」本当の苦しさに加えて、誰も分かってくれない苦しみ。
- ③子供のストレスについてはサインを見逃さず、気持ちを話させ、助けてあげることが重要。
- ④親の気持ちの安定が特に10歳前の子供の成長に大きな影響をもたらす。

3. 言葉とスキンシップで子供は育つ

- ①海馬はスキンシップにより大きく育つ。
- ②スキンシップは情緒が安定した人格形成という点で大変重要。
- ③スキンシップによる強い刺激で幸せで楽しく生きる力が湧いてくる。
- ④実感ある過去のイメージを用いながら「あなたを授かってうれしい」、「愛しているよ」、「大好きよ」ということで、愛されている実感を持たせることができる。

メール送信先 info@aichikoupren.org

4. まとめ

- ①本人の気持ちを受け止める。
- ②本人が主体的に対応できるように接する。(長期的な戦略)
- ③見守ることと見放すことの違い。
- ④枠の中の自由、本人が自由に考え、行動してもよい範囲のことに踏み込まない。そうしてはいけない範囲のことは容認しない。
- ⑤素晴らしい親・子供に共通することは「あなたがいてだけでうれしい・楽しい」「あなたは我が家の太陽」
- ⑥問題を起こす親・子供に共通することは、親が繰り返し、教員を見下し、教員や学校の悪口を言う。
- ⑦セラピーの効果は、「信頼関係がある」、「人と関わる」、「本人のイメージに近い」ものほど期待できる。
- ⑧過去と他人は変えられない、自分と未来は変えられる。

【アンケート結果】(集計数 183)

1. 今回の講演会全体を通しての感想は

- ①とても良い(130) ②良い(53) ③あまり良くない(0) ④良くない(0)

2. 講演会の時間について

- ①ちょうど良い(152) ②やや短い(26) ③やや長い(5) ④長すぎる(0)

3. 講演会の内容について

- ①とても良い(134) ②良い(49) ③あまり良くない(0) ④良くない(0)

4. 今回の講演を聴いて

- ①とても参考になった(132) ②参考になる点があった(51)
③あまり参考にならなかった(0) ④全く参考にならなかった(0)

5. 次回以降の講演会の開催について

- ①続けてほしい(160) ②どちらでも良い(23) ③あまり必要ない(0) ④必要ない(0)

6. 研修講演会全体を通して学んだこと、興味関心をもったこと、その他感想等

- ・親として考えさせられることが多くあり、大変参考になりました。
- ・共感し、傾聴することの大切さを改めて感じました。
- ・子供の話をしっかり聞いていなかった自分自身を反省しました。
- ・先生自身の子育ての話がとても参考になりました。
- ・胸があつくお話を聞きました。
- ・最後までぜひ聞きたかった。また続きのお話をぜひ聞きたい。
- ・応援し、見守ることと大切さを痛感しました。
- ・今回の講演に参加して本当に良かったです。
- ・先生の授業を受けているようで楽しかったです。
- ・講演の資料(パワーポイントのスライドだけでも)をいただけるととてもありがたい。



PTA活動紹介		部門	ノンジャンル
学校名	愛知県立豊明高等学校	No	2
活動テーマ	PTA研修会及び文化祭PTA企画(体験講座・作品展示・制服リサイクル)		
開催日	◇9月10日(木)午前【PTA研修会】 ◇9月10日(木)午後及び11日(金)全日【文化祭PTA企画】		
場所	豊明高校 4K教室【PTA研修会】 3K教室【文化祭PTA企画】		
時間	◇9月10日(木)9:30~11:30【PTA研修会】 ◇9月10日(木)14:00~16:00及び11日(金)9:30~16:00【文化祭PTA企画】		
参加者	PTA研修会 『保護者23名』 文化祭PTA企画(体験講座・作品展示・制服リサイクル) 『保護者・生徒・教職員120名』		
趣旨	高校では中学校と異なり通学地域が広く、つながりが薄くなってしまっている傾向があります。そこで保護者同士、少しでもつながりを深くするための一つの取組として、広報委員会の主催で実施しています。毎年新しいアイデアを出しながら、つくる楽しさを感じながら充実した時間を過ごせるようにしています。 文化祭PTA企画の体験講座では、保護者は勿論、生徒や教職員も一緒に参加できるようにしてお互いの交流を深めています。		
活動ポイント	保護者同士の交流を深めること。 保護者と生徒並びに教職員とのつながりを強めること。		
主体委員会名・講師名等	豊明高校PTA広報委員会 PTA研修会【講師 神谷 真紀 先生】 文化祭PTA企画体験講座【講師 PTA広報委員他】		

◇PTA研修会
開催した講座は「Cute*Beads アクセサリー作り」です。様々な形や色のビーズを一つひとつ丁寧につないでアクセサリーを作っていきます。事前に参加者と作製するアクセサリーの色の希望を調査したこともあり、当日は順調に講座が始まりました。講師の先生が一から丁寧に教えてくださるので、参加者全員が仕上がりのでよい素敵な作品を完成させました。参加した皆さんがつくる楽しさを実感することができたように思いました。笑顔あふれる和やかな雰囲気の中、アクセサリーを作製するだけでなく、日頃の子育ての悩みから進路の話など有意義な情報交換を行うこともできました。



研修会 アクセサリー作成中 その1



研修会 アクセサリー作成中 その2



研修会 アクセサリー作成中 その3



研修会 完成後の集合写真

◇文化祭PTA企画(体験講座・作品展示・制服リサイクル)
体験講座は、会場に来てくれた生徒や保護者の方々に『プラ板ピンバッジ、ヘアピン・スイーツ粘土デコ』作製の体験をしてもらいました。作品展示は、PTA研修会で作製した『アクセサリー』や保護者が作成した『手芸品』を展示しました。また、制服リサイクルは、不要となった『男子・女子の冬服と夏服』や『柔道着』などを展示し、希望者には無料で差し上げました。
来ていただく皆様に喜んでいただけるよう、教室内の飾り付けなどを工夫しました。体験講座では一人ひとり丁寧に対応するために卒業生のPTAの方に講師として応援に来ていただきました。毎年好評な体験講座ですが、今年度は例年以上に来客人数が多く、参加者は120名にもなり大盛況となりました。保護者だけでなく、教職員や生徒も多数参加していただきました。「楽しい！もっとやりたい！」という声が聞け、とても盛況のうちに終わることができました。役員一同、一丸となり楽しく充実した文化祭企画になりました。



体験講座 小物作成中 その1



体験講座 小物作成中 その2

PTA活動紹介		部門	ノンジャンル
学校名	愛知県立大府東高等学校	No	3
活動テーマ	国際理解教育推進PTA活動		
開催日	文化祭当日 姉妹校とのフェアウエルパーティー当日		
場所	本校会議室 大府市役所フェアウエルパーティー会場		
時間	文化祭実施時間中 フェアウエルパーティー実施時間中		
参加者	PTA役員 本校国際交流委員(生徒) 本校のオーストラリアの姉妹校エルウッドカレッジへの派遣生徒 エルウッドカレッジからの留学生及び引率職員 本校関係職員		
趣旨	本校は、創立当時より国際理解教育に力を入れており、オーストラリアの姉妹校エルウッドカレッジとは、30年に及ぶ交換留学等の交流が行われている。本校のPTA活動として、国際理解教育を支援するために、下記の活動を行っている。 ○文化祭で、PTAサロンを開き、「フェアトレード」の紹介や、フェアトレードコーヒーの提供を実施する。 ○留学生に日本の文化を体験させるために、フェアウエルパーティーで「ゆかた」の着付けを行う。		
活動ポイント	国際理解教育や、姉妹校との交流をPTA活動として支援する。		

【PTAサロン】

本校PTAは、文化祭で、職員、生徒、保護者、来校者などの交流の場として、6年前より「PTAサロン」の名称で参加している。フェアトレードコーヒーの提供や、フェアトレード商品の販売、フェアトレードの解説などを実施している。この企画には、PTA役員だけではなく、生徒の国際交流委員やエルウッドカレッジからの留学生も一緒に活動している。準備・運営等大変ではあるが、来校者からはとても好評である。



【フェアウエルパーティー】

本校は、オーストラリアの姉妹校エルウッドカレッジと交換留学を行っており、隔年で留学生を受入れている。留学生が来日した際には、少しでも日本の文化を理解するために、「茶道」や「書道」などを体験している。PTA活動では、フェアウエルパーティーで留学生に「ゆかた」の着付けを行って。PTA役員が、事前に「着付け」の講習を受け、当日は、「ゆかた」を着た留学生が大喜びで、パーティーに参加していた。

また、夏休みに行われる「PTA 大学見学会」に留学生も参加しPTAの皆さんとコミュニケーションをとることができた。



PTA活動紹介		部門	ノンジャンル
学校名	天白高等学校	No.	4
活動テーマ	手工芸		
開催日	平成27年3月16日(月)		
場所	天白高校各教室、グラウンド、体育館		
時間	9時30分～15時10分		
参加者	1年生400名		
趣旨	①校訓の一つ「文化に学ばむ」を具体化する。 ②生徒に、手作業を通して、物を作り上げる楽しさを体験させる。 ③講師にPTA会員及び地域社会の方からのボランティアを募り、教えることと学ぶことを通じて相互理解を深めるとともに文化の伝承を図る。		
活動ポイント	PTA会員及び地域の方々を講師として、1年生全員を対象に手工芸の講習を行う。		
講師等	全12講座(わらざうり、アンデスの笛ケーナ、紙バンドクラフト、アートフラワー、ビーズのネックレス、スイーツデコ、木工、竹細工、紙飛行機、トールペイント、和風2講座)、講師18名、補助講師(PTA委員)42名、計60名が参加		

手工芸 アンケート(講師・PTA)まとめ (抜粋)

- ・例年以上にまじめに取り組んでいる生徒ばかりでした。全員が一足作り上げられたのがとても嬉しいです。作り方プリントの作成、わらの準備など、先生にはただただ感謝です。(以上、わらざうり)
- ・問題なくスムーズに出来ました。音出しは今まで一番良くなっていたように思います。(ケーナ)
- ・静かに作品作りに集中していて作業がとても早かった。(紙バンドクラフト)
- ・挨拶が立派で驚きました。(アートフラワー)
- ・男子も楽しそうに作っていた。投げ出す子もなく完成できたので良かった。(ビーズのネックレス)
- ・素直に取り組む生徒多かったです。(木工)
- ・この学校の生徒達の姿勢を見ていると、日本もまだ捨てたものではないと意を強くします。(竹細工)
- ・飛行機がよく飛びすぎて校外へでてしまいました。
- ・航空力学入門のレクチャーもしっかりしていただいて、実りある講座だったと思います。(以上、紙飛行機)
- ・皆さんがエプロンを持ってきてくださったので、制服の汚れを心配しなくて良かったです。(トールペイント)
- ・生徒達の取り組みが一生懸命で感心した。風不足が残念。(和風)

当日のようす

紙バンドクラフト

わらざうり



木工



和風



次のページに本校の「手工芸」以外のPTA活動を紹介します。入学式の配布資料です。

TEMPAKU

senior high school

PTA

Parent Teacher Association

ご入学おめでとうございます。天白高校PTAは家庭と学校との積極的な協力により、心身ともに健全な生徒の育成に寄与し、天白高校の教育の向上をはかるために活動しています。その一部をご紹介します。

会員は天白高校全生徒の保護者と教職員です!

～役員～

- ◆会長：1名(保護者)
- ◆副会長：4名(保護者3名、校長)
- ◆書記：4名(保護者1名、教頭、教諭1名)
- ◆会計：2名(保護者1名、事務長)
- ◆監査：2名(保護者2名)
- ◆常任委員：若干名(保護者、教諭)
- ◆委員：若干名(保護者、教諭)

～委員会～

- 文化交流委員会
- 広報研修委員会
- 部活動生活委員会
- 進路学習委員会

国際交流会 (天災祭にて)

【企画・運営】文化交流委員会

外国人留学生にお国を紹介してもらったり、留学をした生徒さんに体験談をお話してもらいます。クイズやゲームで盛り上がりします。

研修旅行

【企画・運営】広報研修委員会

会員となたでもご参加いただけます。ぜひ一緒に!

この年は滋賀県の長浜城と黒壁ズクエアに行き、サントラッド体験、おいしい食事、楽しいお買い物。"おひとりさま"参加でも大丈夫!この旅行をきっかけにお友だちに!会員の親睦をはかりました。

PTAバザー (天災祭にて)

【企画・運営】部活動生活委員会

ご家庭で不要な品物(未使用)を会員のみさまから集めさせていただき販売いたします。収益金は寄付金としてお届けしています。

手工芸 (1年生対象学校行事)

【企画】文化交流委員会 【運営補助】全役員・委員

天白高校に昔から伝わる伝統行事です。手作業を通して、物を作り上げる楽しさを生徒(1年生)に体験させます。

交通指導

【担当】部活動生活委員会

学校周辺に立ち寄り交通指導をします。

PTA役員会

校長室にて

学習講座の集金

【担当】進路学習委員会

講座の費用を生徒から集めます。

PTAコーラス「さぎそう」

入部会員募集しています!お問い合わせは、tempaku.sagisou@gmail.comまたは学校まで。

役員・委員として一緒に活動しませんか?

PTA活動紹介		部門	ノンジャンル
学校名	愛知県立春日井西高等学校	No	5
活動テーマ	喫茶 La・Taragano		
開催日	平成27年9月9日(水曜)		
場所	春日井西高等学校 会議室		
時間	9時30分～14時00分		
参加者	生徒、保護者、先生、地元老人会 合計180名程度		
趣旨	高校になると一気に参加率が減る、学校行事への保護者の参加……それは寂しいということで、保護者(PTA役員・クラス理事)の皆さんとスイーツ作りを楽しみながらコミュニケーションの場となる空間を作りました。また、生徒、先生、地元老人会の方々にスイーツを召し上がっていただき、心おだやかなひとときを過ごしていただきました。		
活動ポイント	手作りスイーツをドリンクとともに……		
主体委員会名・講師名等	春日井西高等学校PTA役員会・理事会		
<p>春日井西高生の「素直で明るい人柄」の原点となる保護者の皆さん。そのおひとりおひとりの才能と知恵とを大いに発揮していただく場となっている「西高祭(文化の部)」での「喫茶 La・Taragano」(「ら・たらがの」という名は、本校所在地「田楽町(たらがちょう)」に由来しています)今年、抹茶・紅茶・チョコミントなど数種類の味が楽しめるシフォンケーキに昔懐かしいべっこう飴を添え、こちらもハート型やリボン型などの型で仕上げることにしました。これらのスイーツを保護者(PTA役員・クラス理事)の皆さんに手作りしていただきました。甘い香りに包まれて、楽しい時間の中で完成したスイーツをドリンクとともに提供しました。召し上がるのは生徒だけではなく、先生・保護者、そして地元老人会の方々。毎年異なるスイーツを作り、大好評であったという間に完売です。皆さんの「おいしい!」という笑顔の花が咲き、心おだやかな空間に変身する春日井西高校会議室……全国の皆さんにぜひおいでいただきたい場所となっています。</p>			
(作成風景)		(当日の盛況ぶり)	
			
info@aichikoupren.org			

PTA活動紹介		部門	ノンジャンル
学校名	愛知県立 蒲郡東 高等学校	No	6
活動テーマ	蒲とん汁		
開催日	平成27年12月22日		
場所	蒲郡東高校 中庭		
時間	9:00～13:00		
参加者	PTA役員・委員 60名 本校生徒 702名 本校職員 約50名		
趣旨	本校の名物行事として、毎年2学期の終業式の日、PTA専門委員会が中心となって、部活動支援会「蒲とん汁」(がまとんじる)を行っている。部活動等に励んでいる生徒たちを、PTAの立場から支援することが目的である。寒い季節に暖かい豚汁を振る舞うことで、勉強にも部活動にも励んでほしいという願いが込められている。長年続けられてきた行事の一つであり、毎年生徒たちは長蛇の列をなして豚汁をもらい、おいしそうに食べている。毎年生徒たちもこの行事を楽しみにしている。		
活動ポイント	豚汁を振る舞うことによって、PTA役員・委員と生徒が交流し、一体感を感じる。		
主体委員会名・講師名等	蒲郡東高校PTA専門委員会		

【蒲とん汁の詳細】
* 日程
12月21日(月) 前日準備
・ハソリ、コンロ、ガスなどの準備
・食材の搬入(600食分)

12月22日(火)
9:40～ 調理開始
11:45～ 配膳開始
生徒たちは、ゴミの減量化のため、マイ箸、マイ茶碗を持参して豚汁をもらいます。終業式が終わった後、豚汁を食べて来年への鋭気を養っています。

【蒲とん汁の様子】(写真は2014年度のもの)



PTA活動紹介		部門	ノンジャンル
学校名	岡崎北高等学校	No	7
活動テーマ	PTA広報紙「ポプラ」のコーナー「ポプラの声」		
開催日	平成27年7月16日(木)発行		
場所	岡崎北高校 プレゼンルーム(広報委員会や編集委員会の会場)		
時間			
参加者	1年から3年の生徒と保護者 312名	1年生から3年生の生徒 抽出 240名 保護者 72名(広報委員含む)	
趣旨	広報紙「ポプラ」の「ポプラの声」の趣旨は、生徒や学校の現状を独特の切り口で分かりやすく伝えることにあります。第51号では、「お弁当」というごく日常的なテーマを取り上げて、食べ物を通して親子の関係を浮き彫りにすることが狙いでした。		
活動ポイント	保護者が主体的に、企画から取り組み、テーマに沿ったアンケートをつくり、集計及び分析をして紙面にまとめる。		
主体委員会名・講師名等	PTA広報委員会		
「ポプラの声」ができるまでの過程			
1 5月9日(土) 第1回広報委員会 テーマの決定			
2 5月18日(月)～29日(金) 今回のテーマ「お弁当」に関する質問の原案作成			
3 6月5日(金) 前期第1回編集委員会 質問シート校正			
4 6月11日(木)～15日(月) 生徒と保護者に対するアンケートの実施			
5 6月17日(水) 前期第2回編集委員会準備 アンケートの集計作業			
6 6月19日(金) 前期第2回編集委員会 集計した数字の分析及び記述意見の絞り込み			
7 6月22日(月)～7月9日(木) 原稿の校正(初稿・二校の2回)			
8 7月16日(木) 「ポプラ」第51号納品及び・配付			
今回のテーマ「お弁当」で採用した質問とその狙い			
1 「お弁当は誰が作りますか？」→コンビニエンスストアが普及している現在、どのぐらいの割合で手作り弁当なのか。			
2 「弁当を買う場合の予算は？」→子どもに渡す妥当な金額はいかほどか。			
3 「5月に始まった購買の使用頻度は？」→新規に参入した業者の評判と手作りパンの人気度はどのぐらいか。			
4 「弁当を作る(食べる)場合のこだわりは？」→弁当を作る側と食べる側がこだわる点はどんなところか。			
5 「印象に残った弁当はどんなもの？それにまつわるエピソードは？」 →弁当にまつわるエピソードを通して親子のどんなやりとりがみえるか。			
編集結果 次ページが実際の紙面です。			
メール送信先	info@aichikoupren.org		



今回は、「お弁当」をテーマにして調査をしました。

弁当を持つてくる回数と作っている人を回答する問いでは、九割以上の生徒が毎日、母親の手作りの弁当を持ってきていることがわかりました。弁当箱を誰が洗っているかという問いでは、約二割の生徒が弁当箱を洗っていることがわかりました。弁当に入っているおかずの種類をたずねたところ、平均で四・八種類で、四種類という回答が最も多く、全体の四割を占めました。弁当を買う場合の予算は、平均で四百二十六円で、五百円という回答が全体の約四割でした。

今年の五月に始まった購買の使用状況は、平均二回で、一度以上利用した人だけで平均をとると三回でかなりリピーター率が高いことがわかりました。弁当を作る場合のこだわりを二つ回答する問いでは、「味」と「量」がほぼ同率一位で全体の半分を占め、「色合い」「栄養」が続きました。弁当に「ご飯」「卵焼き」「肉」がほぼ同率一位で全体の六割を占め、「野菜」が四位でした。

次に、印象に残った弁当を記述形式で回答していただいたものを広報委員会の独自の基準で、ベストテン形式でまとめてみました。

第一位 あったまるで賞
「修学旅行のときに、母からの手紙が弁当に入っていて、心がほっこりしました。」この一文を読ませていただいた私たちが温まりました。番外編として化学変化で温まる弁当もありました。

第二位 バレたで賞
「四日間同じおかずだった時があり、唯一違っていたのは、おかずの位置がローテーションされていたことでした。さすがに四日目に「明日は違うものを入れて」と言いました。」この作品には、思わずこれはやりすぎでしょうという声とともに笑い声が起りました。

第三位 せいたくで賞
重箱のお弁当、神戸牛ステーキ弁当、牛タン弁当の三作品は豪華さを他を圧倒して文句なしの受賞です。

第四位 やつちやつたで賞
「キャラ弁だったとは知らずに振り回して遊んでいてグチャグチャになってしまった。」同様の内容のものが複数ありました。めげないでください。

第五位 ライザップ賞
カロリーメイト一本のみ。これは強烈ですね。スリムな体を目指しているのかもしれないが、体を壊さないでねと願うばかりです。

第六位 おしゃれ賞
「メイソングジャー」に入れたサラダ(下写真)を食べたい野菜を詰めてソースを入



れるだけという作り方は、お手軽感と見た目のよさでこれから流行りそうですね。

第七位 アイデアで賞
保温スプジョーにカレーを入れて、弁当箱にはお茶と福神漬、から揚げなどを入れる。学校でカレーを食べると美味しい。初夏には、冷やし中華やそうめんも食べやすい。保冷剤にもなるので、凍らせるのがポイントです。

第八位 ビシヨビシヨで賞
汁気の多い煮物が入っていて、汁もれしてしまい、カバンの中の教科書がヨレヨレになってしまった。

第九位 オンリーワンで賞
単品勝負の弁当を三作品。たこ焼きオンリー(たこ焼き弁当)、ねぎまオンリー、うなぎ、白米とたくあん弁当



第十位 これからは気をつけるで賞
弁当箱を忘れて帰ってきたので、次の日は大きな弁当箱にいったいのはんどのり。以降忘れなくなりました。

審査員特別賞 三作品
お花見で賞
三色ダンゴが入っていた弁当(お花見で賞)

編集後記

委員長としてやれることは楽しい雰囲気作りだけという編集でしたが、委員さんに活発に意見を出していただき、特に「ポプラの声」は、みんなで作り上げた感満載です。PTAの活動や学校の様子がよくわかるように心がけました。感想などいただければ幸いです。

広報委員長
副委員長
今回の編集委員

PTA活動紹介		部門	ノンジャンル
学校名	長久手高等学校	No	8
活動テーマ	学校誌「広報 長久手」編集活動を通した、楽しく役立つ生涯学習		
開催日	各学期(7月・12月・3月)の発行に応じて各学期毎に数回実施		
場所	本校会議室		
時間	編集活動は毎回10時～12時頃、取材活動は学校行事の日程による		
参加者	PTA役員の中から、広報委員会に所属する役員の方12名		
趣旨	各学期1回、計3回「広報 長久手」という学校誌をPTAで作成し、保護者・近隣中学校に配布している。(創刊号は昭和47年3月。本校PTAの歴史と伝統を44年間記録して。)保護者や生徒が学校行事や学校の様子をふり取り、家庭の団欒に繋がるわかりやすい学校誌づくりを目指し、委員会に所属する13名が、取材から発行までの全てを家事や仕事を調整して学校に集まり行っている。学校行事は、生徒たちの感動的な一瞬を見逃すまいとカメラを構え、全体を見渡しながらいが子の勇姿もしっかり観察。編集時の、委員同士の子供の活躍自慢や子育ての悩み相談など行事のふり取りや子育て学習にも話題を広げ、名文を紡ぎ出している。		
活動ポイント	44年間の歴史と伝統をPTA広報委員会が記録に残してきたという学校貢献への責任と自負を共有できているから、高い評価を得る広報誌が発行できる。より良いものをという向上心もある。		
主体委員会名・講師名等	PTA役員の中の広報委員会		
<p>「掲載のポイント」は</p> <ol style="list-style-type: none"> ①行事関係はいかにわかりやすく、見るだけで生徒が活発に行っている様子の写真を掲載する。 ②各学年均等に役員の方が広報委員会に所属しているので、全学年均等に掲載されるようにする。 ③写真はなるべくたくさん掲載する。 <p>今年度の第1回目(7月発行)までの日程は、6月2日(火)、6月8日(月)、6月22日(月)におこない、印刷屋さんとの話し合いも含めて楽しく順調に行われました。</p>			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>↑ 写真の選定中(プロの助言に学びつつ) ↑ 細かい作業でも楽しく会話も弾みます ↑ 毎日が最高傑作! 完成です</p>			
<p>毎回素晴らしく、見やすい学校誌と評価をいただいています。</p> <p>この活動は、他の委員会に比べて活動回数(日数)も多いのですが、参加されると「やみつき」となる楽しい活動で、皆さんが卒業まで継続して広報委員会に参加してくださいませ。</p> <p>その活動の魅力は、学校行事がベストポジションで見学でき写真が撮れること、委員同士の編集作業中の会話で学校・家庭・地域・子育てなどの生きた情報が収集できること、誇りをもって活動する委員同士の親密度が高まり生涯の友と出会うことです。保護者の活動を知る子供が、広報誌を見ながら出来映えを評価してくれたり、学校生活についていろいろ語ってくれる、そういう時間が持てるようになったのが一番の収穫です!</p>			
メール送信先	info@aichikoupren.org		

PTA活動紹介		部門	ノジャンル
学校名	愛知県立稲沢高等学校	No	9
活動テーマ	文化祭(稲高祭)でのもちつき・農産物販売		
開催日	平成27年11月13日(金)		
場所	愛知県立稲沢高等学校		
時間	8時～13時30分		
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA常任委員(保護者)(1年15名・2年20名・3年14名)計49名(農産物販売班ともちつき班に分かれる) ・農産物販売生徒16名 ・もち販売生徒10名 ・もちつき生徒多数(当日参加) 		
趣旨	<p>農業高校である本校の文化祭(稲高祭)では、各クラスの展示発表やバザーだけでなく、生徒実習で生産した農産物の販売が大きな特徴となっている。そんな子どもたちが活躍する様子がよくわかる文化祭に、保護者として参加し、子供たちと一緒に文化祭を盛り上げたい。そんな趣旨のもと、子供たちともちつきやもちの販売、農産物販売を行っている。</p>		
活動ポイント	保護者と子どもたちが一緒になって販売やもちつきを行うことで、子どもたちの学校での姿を直接知ることができる。		
主体委員会名・講師名等	稲沢高校PTA		

活動内容
 11月12日(木)13時集合
 校内行事・展示見学後
 農産物販売班
 野菜や果物の袋詰めやお花の値札付け。常任委員さんへの先行販売も実施。



値札付け



袋詰め作業



先行販売実施中

もちつき班
 もちの試しつき。きな粉の小袋詰めや1パック2個入りのちぎりもちの分量確認。試しつきは試食用。



きな粉の小袋分け



もちのちぎり確認



きな粉・あんのパック完成

メール送信先 info@aichikouren.org

11月13日(金)8時集合
 農産物販売班
 テント設営後にたくさんの野菜や果物、花を陳列し、10時販売開始。



花も大にぎわい



生徒も販売のお手伝い



お値打ち、お値打ち

もちつき班
 8時30分に蒸し始め、9時からもちつき開始。生徒も一緒にもちつき参加。きな粉とあんのもちが1つつ入って1パック100円で販売。



生徒ももちつき



みんなでちぎり



生徒が販売、おもち販売も繁盛、繁盛

販売の合間にクラスバザー巡り。生徒会企画ではギター1つでカラオケ大会にも参加。稲高祭を満喫。



役員さん熱唱!



販売の合間にクラスバザー巡り



おもち班もほっと一息

楽しい時間もあっという間。皆で手際よく後片付け。最後は会長さんのあいさつで終了。お疲れ様でした。



後片付けまでが稲高祭



お土産は色とりどりのお花



締めはPTA会長のあいさつ

PTA活動紹介		部門	ノンジャンル
学校名	中村高等学校	No	10
活動テーマ	PTA懇談会		
開催日	平成27年7月23日(木)、24日(金)		
場所	ウインクあいち、ルブラ王山		
時間	午後1時30分～午後4時		
参加者	7/23 保護者86名、教員 28名 7/24 保護者61名、教員 25名 2日間計 200名		
趣旨	PTA活動の目的である「家庭と学校との関係を密にし、生徒の心身の健全な発達をはかる」を推進するために、保護者同士や保護者と教員が意見交換し、生徒をたすけ導くために必要な情報を共有しあう。		
活動ポイント	具体的なテーマを設定し、意見交換が活発になることをはかる。		
主体委員会名・講師名等	なし		

- 1 PTA懇談会次第
(1) 学年別懇談会(45分)各テーマについて意見交換する
(2) 縦割り懇談会(45分)学年を越えかつ小さなグループで話し合う
(3) 全体会(30分)全員で集まり各グループの意見を披露する
- 2 今年度のテーマ
(1) 全体テーマ「子どもの自分力アップ」
(2) サブテーマ
ア 子どもの居場所
イ スマホ使用について
ウ 親の関与について

- 3 アンケート結果
- (1) 懇談会の意義について
ア よく理解できた 46% イ ある程度理解できた 51.6% ウ 理解できなかった 2.4%
- (2) 懇談会に参加して
ア 有意義であった 98.3% イ 有意義ではなかった 1.7%
- (3) 懇談会に参加して (以下自由記述を抜粋)
・縦割りで学年を越えた意見が聞けたことがよかった。
・2,3年生になったら、どのように受験に向けていったらいいか参考になった。
・スマホ利用などについて、1～3年生の変化も聞けて良かった。
・スマホ利用について、親が注意するだけでなく、子どもと使用時間や関わり方について、普段から話をし、危険性についても親が勉強しようと思う。
・不安や悩みを解決する意見を、先輩の保護者からアドバイスを頂きよかった。
・先生の意見が参考になった。学習面の苦手の取組方は子どもに伝えようと思う。
・初のグループディスカッションはよかったが、参加者が少なかったのは残念。
・時間が足りない。
・先生の意見をもう少し聞きたかった。
・テーマが設定されていて話しやすかった。
・同じ悩みの保護者がいて安心した。
・解決できなくても、話をする、聞くことで糸口が見えるかも知れない。
- (4) PTA活動全般について
・もっと多くの保護者が関わった方がいいと思った。
・無理のない活動にしていければいいと思う。
・PTA活動に参加するのは大変だが、他のお母さんとの交流や学校の様子が分かるのでよい。
・大切なプリントの配布時にメール配信されていることは助かっている。
・役員以外の参加が少ない。
- (5) 学校に関して、その他
・補習を全員参加にして欲しい。
・学校のホームページが充実していて楽しみにしている。
・部活の懇談会があるとよいのでは。
・本陣から遠いので、名古屋駅発のバスが増えるのを望んでいる。



学年別懇談会



縦割り懇談会

PTA活動紹介		部門	ノンジャンル
学校名	愛知県立一宮北高等学校	No	11
活動テーマ	北斗祭に参加 見守りのところで		
開催日	平成27年9月10日(木曜)		
場所	スタディールーム		
時間	午前9時～午後2時 5時間		
参加者	PTA役員12名 PTA理事16名 計 28名		
趣旨	北斗祭は、生徒会主催の本校最大のイベントで9月の上旬に実施される。ここ数年、模擬店の内容もより子どもが要求しているもの、趣向を凝らしたものとなってきた。子どもに働きかける、参加する、見守りの心を持った行事のひとつとして北斗祭をとらえている。今年は、母親の視点からの食物バザーと駄菓子屋となった。		
活動ポイント	母親の目線から、北斗祭でのバザーへ出店する。		
主体委員会名・講師名等	PTA理事会		
<p>1 PTA活動と北斗祭の歩み 開校一年目から開校記念行事として、優れた文化を鑑賞するとともに日頃の文化活動の成果を出し合う場として はじまった。三年後、校歌の歌詞にある北斗七星から、北 斗祭と名付けられ今に至る。PTAは30回ころより、作品展示参加に加えPTA模擬店を出店することとなった。鑑賞の立場から子どもと北斗祭をつくる参加の立場となった。</p> <p>2 PTA活動反省より 過去の状況(むかし駄菓子屋、大的当てゲーム大会と駄菓子屋、手相占いと駄菓子屋、ストライクアウトと駄菓子屋)から、本年度もバザーを出店することを第1回理事会で確認する。また、つぎの要望(方針)が確認された。 ○生徒の模擬店は前売りチケット制のため、購入できない場合があるので、現金販売とする。 ○子どもの胃袋を考え、腹もちのよいものを販売する。 ○飲み物はできる限り、安価で販売する。</p> <p>3 バザー準備会 第二回理事会以降、3年役員を中心に話し合いを重ねた。 ○現金販売とし、手作りホットドッグ50円、フランクフルト70円、手作りゼリー40円、ペットボトル飲み物90円とする。 ○2週間前より、安くよい品の買い出しをに取りかかる。 ○収益金は東北震災への援助(サッカーボール贈与)に募金する。 ○当日は、調理班、販売班、駄菓子販売班、飲み物販売班に分かれ、子どもへの販売をすすめる。 ○食品バザーの規定は、生徒と同様とする。(電気機器使用不可)</p> <p>4 おわりに 台風到来で北斗祭が一日順延となり、天候も暑くならず売れ行きと保護者の参加などに心配が増えた。しかし、当日は開店2時間前からPTA役員理事のみなさんで調理、開店の午前10時からは調理、販売を子どもメール送信先 info@aichikoupren.org</p>			



子ども達のステージ発表



販売担当保護者のみなさん



調理担当保護者のみなさん



にぎわう販売会場

PTA活動紹介		部門	ノンジャンル
学校名	惟信高等学校	No	12
活動テーマ	学校祭「柊祭」PTA模擬店「P亭ラーメン」		
開催日	平成27年9月5日(土曜)		
場所	惟信高等学校 普通教室(1階2教室)、校舎ピロティ		
時間	9時～13時		
参加者	生徒、教職員、学校祭来場者(保護者、卒業生、中学生など) 販売ラーメン数は720食		
趣旨	本校の学校祭「柊祭」は、系列と呼ばれる3学年からなる縦割りチームで、スポーツ大会から、文化祭、体育祭までを競い合うものです。「学校は人を育て、人が育つところ」を標語とする本校最大の行事です。子供たちは、アーチ、エール、オンステ、ガーデン、模擬という個別に分かれて7月から9月まで活動し、大きく成長します。この「柊祭」に、「子供たちが育つための環境作り」を活動方針とする本校PTAも、PTA模擬店「P亭ラーメン」出店という形で参加しています。学校行事・生徒会活動の趣旨・内容・実態を理解・認識し、子供たちの成長を支援すること、及び、子供たちの活動を見、PTAの活動を見せることにより親子の理解を深め合う機会とすること、PTA会員相互の理解・協調・親和を深め、PTAも成長することを目的としています。		
活動ポイント	子供たちと同じく7月から9月まで、企画～準備～本番～反省という流れで学校祭「柊祭」に参加し、子供たちの活動を身近に見、PTAの活動を見せることにより、子供たちの成長・変化を認識し、家庭での話題とする。また、活動を通してPTA会員相互の理解・協調・親和を図る。		
主体委員会名・講師名等	PTA役員会、PTA学級委員会、生徒会		
1 企画	実施要項の作成:ラーメン販売数の決定、販売数配分(前売り、当日販売等)の決定、業務内容の確認、準備内容・準備日程・当日日程の確認、模擬店運営進行方法の決定、役割分担の決定		
2 準備	PTA役員・学級委員への連絡及び参加依頼、参加役員・委員の確認 チケット作成:デザインの決定、作成、PTA会長印押印 チケット前売り:夏休み出校日午後、体育館にて実施 参加者用名札の作成 調理器具借用予約 食器等購入、食材等購入 会場設営:清掃、食卓等設置、水屋設営、調理台設置、調理器具設置 食堂:普通教室2教室、座席数:54×2=108席、調理場:ピロティ 案内表示等の掲示		
3 運営と進行	運営・進行方法の確認、ラーメンの試食 注文の受注、調理場への連絡、ラーメン調理、配膳 交代で昼食		
4 片付け	残飯・ゴミの処理、教室・調理場の復元		
5 反省会	運営・進行上の問題点の確認と改善案の検討 次年度への申し送り事項の確認		
メール送信先	info@aichikoupren.org		

6 感想
 生徒会執行部・議員の子供たちは、学校祭「柊祭」の準備を前年度の3学期から始めます。半年以上かけて学校祭「柊祭」を企画・運営・進行するのです。3学年からなる系列の系列長・個別長・応援団長等は6月に選ばれます。本校の生徒会活動は子供たちが企画・運営・進行します。閉会式後の最後の系列集会では、先生方が立ち会うことなく、子供たちだけで進行されます。子供たちの成長には目を見張るものがあります。目立つ表舞台だけでなく、裏方仕事・片付け仕事・清掃といった地味な仕事も要求されることが子供たちの成長を助けていると思われます。
 「学校は人を育て、人が育つところ」の標語のもと、子供たちの成長に負けず、PTAも成長します。活動を通してPTA会員同志もお互いをよく知るところとなり、7月の役員会ではあまり発言されなかった方が、盛んに発言されるようになり、片付け・反省会では仕切っていたりします。こうしてPTA活動のリーダーが育っていくこととなります。
 子供たちとともに「柊祭」に準備段階から参加し、親子別々にお互いの活動を身近に見ることにより、一緒に「柊祭」を作り上げているのだという一体感、充実感を味わうことができました。PTA会員相互の理解・協調・親和、成長にも多大な成果が上がっていると感じています。
 平成14年度からラーメンを販売しています。美味しいと評判で、年々、販売食数を増やして現在720食を販売しています。

7 活動風景



PTA活動紹介		部門	ハンジャンル
学校名	愛知県立南陽高等学校	No	13
活動テーマ	体育祭給水活動		
開催日	平成27年9月15日(火)		
場所	南陽高校 グラウンド		
時間	午前9時から午後3時まで		
参加者	本校PTA役員およびPTA理事(20名)		
趣旨	本校で毎年9月に実施される体育祭において、生徒の熱中症等の健康被害、事故を未然に防止できるよう、本校PTA役員および理事がスポーツドリンク、麦茶の給水活動を行う。		
活動ポイント	生徒の健康管理・安全管理を行うべく、PTA役員・理事が協力して給水活動をしながら生徒を見守るとともに、各生徒に対しても保護者に感謝する気持ちを育ませる。		
主体委員会名・講師名等			

『活動の流れ』

- 1 年度初めのPTA役員会および理事会において、本校で毎年行われている給水活動の意義を周知しながら、都合がつく方に活動への参加協力を依頼する。(今年度は台風により、体育祭が急に延期されたため都合をつけていただくのに苦労しました)
- 2 PTA会費で麦茶やスポーツドリンク等、ミネラル分の多い飲料を事前発注し、給水活動の準備をする。(業者が学校へ搬入する)
- 3 体育祭直前に開催されるPTA役員会・理事会において、クーラーボックス、お茶のタンク(ジャグ)、氷等の提供を呼びかけ、体育祭前日および当日の朝に給水所をグラウンド内に2箇所設営する。(テントを張って、給水活動をする保護者の方も、日差しを避けられるよう配慮する)
- 4 生徒が自宅から持参した水筒の中に入っている飲料を飲みきった後、空になった水筒に給水する。こまめに水分補給をすることにより、熱中症等の健康被害や事故を未然に防止する。
- 5 当日残った飲料(未開封のペットボトル)については学校で保管し、他の学校行事に有効活用する。

『当日の活動の様子』



PTA活動紹介		部門	ノンジャンル
学校名	愛知県立蒲郡高等学校	No	14
活動テーマ	パソコンで年賀状を作ろう		
開催日	平成27年12月2日(水)		
場所	蒲郡高校 簿記室		
時間	15:00~16:30		
参加者	PTA役員・地区委員・会員など保護者17名		
趣旨	<p>自宅にパソコンはあるけれども、今ひとつ活用されていないご家庭も多いようです。今年の研修委員会でやってみたいことの中に年賀状の印刷がありました。例年この時期になりますと、はがき印刷ソフトや年賀状作成のための雑誌が数多く発売されています。</p> <p>この講座では、市販のパソコンにインストールされていることの多いマイクロソフト社の「Word」を利用して、初心者からできる宛名面、裏面の作成などを体験します。</p>		
活動ポイント	ほとんどパソコンに触れたことのない方から、宛名の差し込み印刷まで幅広い内容に対応しました。		
主体委員会名・講師名等	蒲郡高校 PTA研修委員会 講師は蒲郡高校「情報」担当職員		
<h3>アンケート結果</h3> <p>1. あなたのパソコン能力について ①ほぼ初心者(8名) ②WordやExcelが使える(7名) ③パソコンで仕事ができる(2名)</p> <p>2. 今回の研修会について ①良かった(8名) ②まあまあ良かった(9名) ③あまり良くなかった(0名)</p> <p>3. 研修会のレベル ①高かった(1名) ②ちょうど良かった(11名) ③やや易しかった(4名) ※未回答2名</p> <p>4. 具体的な感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年賀状が簡単に作成できることが理解できたので、自宅ですぐにできたらいいなと思いました。 ・あまりパソコンをいじらないので、せっかくならちゃんとやりたかったので受講しました。 ・講演会のように話を聞くだけよりも楽しくてよかったです。 ・日常にパソコンを使用されていない方には非常に興味深い研修会になったと思います。 ・普段インターネットしか使っていないので、今日は楽しくできました。 ・パソコンの使い方をもっと詳しく教えて欲しい。 ・市販の年賀状ソフトを使わなくても作れるので勉強になった。 ・家で頑張ってた年賀状作ってみました。 ・いつも自己流なので教えていただき感謝です。 ・パソコンを使っただけの研修は楽しかったです。 ・陶芸や彫刻、クリスマスリースづくりなどもやってみたいです。 			
<h3>研修の内容</h3> <p>1. テンプレートを利用した年賀状づくり デザインテンプレートを選択して、干支のイラストや年号を変更してみる</p> <p>2. 「はがき文面印刷ウィザード」を利用した年賀状づくり 「ウィザード」に従い、項目を選択して文面を作成してみる</p> <p>3. 応用編「宛名の差し込み印刷」 事前に準備したExcelの住所録を利用して、宛名の差し込みのデモンストレーション</p>			
<h3>研修会の様子</h3> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>スクリーンに提示されたとおりに操作を進めて、年賀状の文面が完成すると喜びと驚きの声が上がっていました。</p> <p>研修を担当している先生方は、普段から情報の授業を行っているため、保護者の疑問点にも的確に対応できていました。</p>			
		メール送信先	info@aichikoupren.org

PTA活動紹介		部門	ノンジャンル
学校名	愛知県立阿久比高等学校	No	16
活動テーマ	1年オリエンテーリング大会での振る舞い		
開催日	平成27年10月23日(金)		
場所	阿久比高校内		
時間			
参加者	PTA役員		
趣旨	保護者と子供をつなぐ。		
活動ポイント	チームワークをはかる。親と子供の交流。		
主体委員会名・講師名等			
<p>阿久比高校では、毎年秋に、1年生全員参加のオリエンテーリング大会という行事があります。学校と知多市にある佐布里池公園を往復し、チェックポイントを拾いながら約20kmを歩き通します。</p> <p>交通量の多い地点ではPTAの理事が交通立番をし、生徒の安全確保に努めながら、励ましの声かけを行っています。</p> <p>そして、疲れ切ってゴールした後に待っているのがPTA役員全員による「ぜんざいの振る舞い」です。完歩後、汗を流して友達同士喜び合っている姿や、同じクラスのチームを応援している姿は、スタート前とは違い、一段とイキイキして見えます。</p> <p>1年生が教室に戻った後、終礼を終えた2・3年生にもぜんざいの振る舞いが続きます。2・3年生もたくさんの生徒がぜんざいを食べに来てくれ、部活動や補習への活力となっているようです。</p> <p>男子生徒、女子生徒、先生、みんなでぜんざいを食べながら楽しい会話が弾み、とても良い雰囲気の中で高校生活を送っている姿を見ることができます。PTAとして安心するとともに、子供たちの成長ぶりを見ることのできる貴重な一日となっております。</p>			
メール送信先	info@aichikouren.org		



PTA活動紹介		部門	ハンジャンル
学校名	豊田市立豊田特別支援学校	No	17
活動テーマ	文化祭におけるPTA企画		
開催日	平成27年11月20日(金)～21日(土)		
場所	豊田特別支援学校 バスロビー、会議室、多目的棟		
時間	20日 9:30～14:00 21日 9:30～13:30		
参加者	①運営側 本校PTA役員及びPTAボランティア 梅坪台ブロック小中学校PTAボランティア ②客側 全校児童生徒 保護者及び家族 職員 地域の方々 ③協力 福祉関係事業所(2日間でのべ16事業所) 地域の農家及び養鶏場		
趣旨	本校の子どもたちは障がいのためにどうしても社会体験が乏しくなる現状がある。文化祭は、子どもたちが日頃の学習の成果を発表する場面であるとともに、楽しめる機会でもある。 子どもたちのために文化祭を盛り上げて、買い物等が体験できるよう、また、地域の方々に本校の子どもたちのことを知っていただき、本校の文化祭を楽しんでいただく。		
活動ポイント	PTA役員全員が文化祭における係を担当し、準備から当日の運営を行っている。		
主体委員会名・講師名等	PTA会長、副会長、各係(弁当、お店屋さん、卵・野菜、事業所バザー、カフェ)の長が中心となって進める		
テーマ「子どもたちの笑顔のために、文化祭を盛り立てよう」 1 役割分担 ①会長、副会長… 渉外(ブロック小中学校保護者ボランティア及び本校保護者ボランティアの依頼、事業所へのバザー出店の依頼等) ②弁当係 … 児童生徒、保護者、職員に弁当の注文を取り弁当を販売する。売り上げの5%ほどがPTAの収入になる。 ③カフェ係 … 喫茶コーナーをカフェの雰囲気が出るように装飾し、飲み物やプリン等のお菓子を販売する。 ④卵・野菜バザー係 … 地域の養鶏場と農家から、卵と野菜を提供していただき販売する。 ⑤お店屋さん係 … 障がいのある子どもたちでも楽しめるゲームを考えてゲーム道具を手作りし、本校や地域の子どもたちに楽しんでもらう。			
2 ボランティア 20日、21日の2日間、地域の小中学校のPTAにボランティアを依頼し、文化祭当日の係を手伝っていただくとともに、特別支援学校のことを知っていただく機会にする。…のべ10名 また、前日(19日)、当日(20日、21日)の3日間について、本校の保護者にボランティアを募集し手伝っていただく。…のべ37名			
3 当日の様子 ①事業所バザー 本校の生徒が卒業後にお世話になる事業所を中心に出店をお願いした。 20日(金)は7事業所、21日(土)は9事業所の出店があった。 一つのブースについて一日500円を出店料(ブース代金)としていただいた。 卒業生が事業所バザーの担当者として久しぶりに学校に来て、在校生や職員が頼もしく働く卒業生の姿を見ることができた。			



②卵・野菜バザー
 毎年、隣接する養鶏場から新鮮な卵を提供していただき販売している。
 養鶏場からは売上金の一部を本校のPTAのために寄付していただいている。
 また、近くの野菜農家からも、よく肥えたカブ等を無償で提供していただき販売している。
 卵・野菜ともにいつも好評で、すぐに売り切れてしまうほどである。



③お店屋さん
 千本引き、コロコロゲームなどを手作りした。景品は、9月に保護者に提供を依頼して集まったものと、係が購入したものをあてている。
 お店屋さん担当のPTA役員やボランティアが子どもたちに温かく声をかけ、良い雰囲気ゲームを楽しんでいる。



④カフェ
 10日ほど前から、メニューを校内の多くの場所に掲示した。学習の時間や休憩時間等に、子どもたちが先生と一緒にメニューをみて文化祭のカフェを楽しむ様子も見られた。
 当日はクリスマスイメージして飾りつけられた店内で、子どもたちがお菓子や飲み物を選んだり、ゆったりとした雰囲気でプリンを食べたりしてカフェの雰囲気を楽しんでいた。
 来賓として来てくださった方々もカフェでゆっくりしていただくことができた。



3 事後
 本年度は、文化祭後に保護者向け、職員向け、PTA役員向けの3種類のアンケートを実施し、今後より多くの人に楽しんでいただき、かつPTA役員にとって過度の負担にならないような方法を検討するための参考にした。

4 成果と課題
 子どもたちがカフェやお店屋さん、事業所バザーでの買い物を楽しんでいる姿を見ることができ、準備等や時間のやりくり等、大変ではあったがPTA活動としてやりがいを感じることができた。
 また、地域の方がお忙しい中、子どもたちの様子を見に来てくださったたり、ボランティアとして手伝ってくださったたりなど、地域の方々に支えられていることを実感することもできた。

課題としては、小規模校で保護者数があまり多くなく、役員の負担感が大きいという点がある。今後は、省力化できる部分を探し、少しでも負担を減らしながら、今までPTAが築いてきた「PTAと一緒に文化祭を盛り立てる」という伝統は引き継いでいきたい。

PTA活動紹介		部門	ノゾジャンル(研修会)
学校名	愛知県立豊田東高等学校	No	18
活動テーマ	PTA文化委員会活動「お料理教室」		
開催日	平成27年12月16日(水)		
場所	本校 調理教室		
時間	14:00~17:00		
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・募集対象:PTA会員(定員32名)、教職員 ・講師:本校家庭科教員1名、調理・栄養プラン生徒8名(講師兼補助) ※本校は総合学科として、2年次より自分の将来の進路希望を見定めて、11のプランのうちから一つを選択して授業を受けます。「調理・栄養プラン」はその1つです。		
趣旨	PTA文化委員会活動としてPTA会員同士及びPTA会員と生徒・教職員がお料理教室を通して交流を深めるとともに、PTA活動のさらなる活性化の一助とする。		
活動ポイント	平成22年度より毎年続けている取組である。PTA研修の充実、会員相互の交流、及びPTAと生徒、職員が交流する機会だけにとどまらず、生徒が講師役となって、日頃の授業で学習した知識と技術を実践に移す場であり、さらに本校の教育活動の成果と生徒の成長をPTA会員が実感できる場でもある。		
主体委員会名・講師名等	OPTA文化委員会 ○講師:本校家庭科教員1名、調理・栄養プラン生徒8名(講師兼補助)		

「活動のポイント」

○いつから? → 22年度から継続的に実施しています。

○どのような企画? → PTA文化委員会が企画し、調理・栄養プランを選択している生徒が講師を務めてくれ、先生方にも参加いただき、年度ごとに異なった様々なメニューに挑戦する魅力的な講座となっています。

○これまでの取組みは? →

平成22年 → お菓子作りと珈琲教室として「ミニパウンドケーキ、チーズビスケットなど」、珈琲教室

平成23年 → お菓子作りとして「米粉を使ったクレープ」と「クッキー」

平成24年 → プチパーティー料理として「チキンのロトロ カポナータ添え」、「ロール生地を使ったデコレーションケーキ」、「米粉とジャガイモのもちもちパンケーキ」

平成25年 → 「おせち料理」

平成26年 → 「モッツアレラチーズと野菜のピッツア、ミネストローネ、鶏もも肉のパン粉焼き粒マスタード風味」

○そして今年度は? →

平成27年 → 「パエリア」、「きのこまるごとミートローフ」、「パンナコッタ マチエドニア添え」



← こんなイメージ

○活動の様子は?

生徒による説明

生徒による師範

真剣に聞き入る参加者の皆さん

生徒とともに楽しく実習開始

おいしい料理を堪能

25年度はおせち料理

24年度はひまわりTVの取材を受けました



PTA活動紹介		部門	ノンジャンル
学校名	安城南高等学校	No	19
活動テーマ	強歩大会の炊き出し		
開催日	平成27年10月23日(金)		
場所	本校調理室及び体育館下のピロティー		
時間	9時～16時		
参加者	PTA役員、PTA常任委員の有志		
趣旨	安城南高校開校以来の伝統行事である「強歩大会」(長距離歩行)を、保護者の立場からもバックアップするため、ゴール後の子どもたちにふるまう豚汁とお汁粉の炊き出しを行う。近年は、役員手作りの垂れ幕を、炊き出し場所の入り口に掲げるなど、保護者の側もいろいろ工夫して積極的にに関わり、秋のさわやかな一日を、子どもと一緒に楽しむ行事となっている。		
活動ポイント	700名を超える生徒への炊き出しは決して楽な作業ではないが、活動する子どもたちの生き生きとした姿を見ることで、保護者も明日への活力をもらう。		
主体委員会名・講師名等	PTA役員、PTA常任委員会の中の特別活動委員会		

〈行事の内容〉
 1、2年生の生徒が、秋の一日、男子が「学校～西尾市の平原の滝～学校」の約26キロのコース、女子が「学校～西尾市のいきものふれあいの里～学校」の約22キロのコースを歩くもので、安城南高校の開校以来33年目を迎えた本校の伝統行事である。

〈活動の内容〉
 1、朝、調理室に集合し、午前中は調理室での下ごしらえと調理を行い、午後は場所を体育館下のピロティーに移し、最終的な味付けと振る舞いの準備を行う。
 2、女性の役員が主に調理を行い、男性の役員はピロティーへのプロパンや鍋釜の設置などを行う。
 3、途中のチェックポイントの通過の時間から、ゴール時刻を予測して、先頭の子どもたちのゴールに備える。
 4、最初の子どもたちのゴール後は次々にやってくるので、全員体制で振る舞いを行う。
 5、全員が無事ゴールし、子どもたちが食べ終わった後、全員で片付けを行う。

〈活動の様子〉
 ☆調理室での準備 … 女性役員が活躍！



☆ピロティーでの準備 … 男性役員が活躍！



☆子どもたちへの振る舞いの様子



☆役員手作りの横断幕がゴールする子どもたちを迎える！



〈参加者の声〉

- ・この行事には重い鍋を運ぶなど、男手が必要なため、早くから仕事の休みを取って参加している。日頃家事はほとんどしていないので調理には参加できないが、力仕事で貢献できて嬉しい。
- ・今まで会議だけでは仲間の役員の顔や名前が覚えきれなかったが、一日一緒に仕事をする事で多くの人と話すことができた。役員同士の絆も深まるよい行事だと思う。
- ・何度もお代わりにくる子がいたり、おいしいそうに食べている姿を見たりすると一日頑張った達成感を味わうことができる。

PTA活動紹介		部門	ノジャンル
学校名	愛知県立豊橋東高等学校	No	20
活動テーマ	PTA校内研修会		
開催日	平成27年12月1日(火)		
場所	本校化学室		
時間	14時～15時30分		
参加者	本校PTA会員(職員を含む)30名参加		
趣旨	多くの人材を輩出している本校の人材ネットワークを活用し、PTA会員に還元することを目的としている。また、活動を通してPTA会員同士や職員との交流と、本校の教育活動に対するより一層の理解を図ることも目的の一つである。		
活動ポイント	講師を招き「ものづくり」を行う事により、より一層のコミュニケーションが図られると共に、互いに協力して作業を行うことで一体感が生まれる。		
主体委員会名	豊橋東高校PTA研修部会		
・講師氏名等	本年度講師 岩瀬美香(華道家元池坊、華道教授) 本校PTA会員		
<p>本年度PTA校内研修会の内容</p> <p>1 日時 平成27年12月1日(火)14時～15時30分</p> <p>2 場所 本校 化学教室</p> <p>3 内容 「初めてもできる生け花～お正月花～」</p> <p>4 講師 岩瀬美香(華道家元池坊、華道教授)</p> <p>5 費用 1500円(花材費等)</p> <p>初めて生け花を体験した方や、生け花の経験者ともにわかりやすく丁寧な指導であった。また、お正月の飾りにふさわしい生け花がちょっとした工夫で簡単に作製でき、とても楽しいひとときを共有することができた。</p>			
メール送信先	info@aichikoupren.org		

昨年度までPTA校内研修会の内容

- 1 日時 平成26年12月5日(金)13時～16時30分(2部構成)
 - 2 場所 本校 化学教室
 - 3 内容 「パステル画教室」
 - 4 講師 今成敏夫
 - 5 費用 1500円(材料代等)
-
- 1 日時 平成25年12月4日(水)14時～15時30分
 - 2 場所 本校 化学教室
 - 3 内容 「簡単にできるクリスマスリース作り」
 - 4 講師 本多まり子(本校39回生)
 - 5 費用 1500円(材料代等)
-
- 1 日時 平成24年12月5日(水)14時30分～16時
 - 2 場所 本校 調理教室
 - 3 内容 「2分でおいしく焼ける手作り本格石窯焼きピッツァ作り」
 - 4 講師 渡辺嘉郎(本校PTA会長)
 - 5 費用 1000円(材料代等)
-
- 1 日時 平成23年12月8日(木)14時～15時30分
 - 2 場所 本校 化学教室
 - 3 内容 「お花で作るクリスマスリース」の作製
 - 4 講師 高橋ま里子(花一)
 - 5 費用 1500円(お花代等)

本年度文化祭において、平成23年度に実施した「石窯焼きピッツァ」をPTAの有志が食物バザーの一つとして参加し大好評であった。

P T A活動紹介		部門	ノンジャンル
学校名	愛知県立半田農業高等学校	No	21
活動テーマ	P T A 寄せ植え講習会		
開催日	平成27年12月18日(金)		
場所	本校 農場本館農業実験室		
時間	15時～16時		
参加者	全校生徒の保護者対象として、申込者30名(希望者多数の際は、抽選にて決定する。)講習会会場の収容人数によるため、受講者を30名に限定している。保護者会3日目に実施し、講習会の前後に面談を計画してもらう。		
趣旨	P T A研修の目的は、保護者の皆さまに農産物の活用方法を学んでもらうとともに、農業の理解と潤いのある生活環境を創造していただくとするものです。平成25年度は、プラスチック鉢(直径30cm弱)にクリスマス兼正月用の寄せ植え、平成26年度は、正月用コケ玉づくり、平成27年度は、サザエの貝殻を用いた多肉植物の寄せ植え「海からの贈り物」づくりを計画しています。		
活動ポイント	農業高校ならではの活動を保護者の方々に体験していただき、農業高校の理解を深めることに加え、保護者間の交流の場とする。		
主体委員会名・講師名等	本校の教職員平成27年度は、生物工学科の草花担当者		
平成27年度予定の講習会のポイント			
<ol style="list-style-type: none"> 1 使用する植物(多肉植物)の特性を理解し、作成後の管理に役立てる。 2 器となる材料と植物の大きさ等を勘案しながら、配置の構想をイメージする。 3 イメージに従って、植物を奥(中央)から手前(周辺)へと配置し、用土で固定する。 4 隣の方と相談しながら交流をしていく。 5 家庭での管理方法について理解し、置き場(部屋)や日当たり、灌水の量、肥料等の管理を知る。 			
平成26年度の講習会のポイント			
<ol style="list-style-type: none"> 1 土で育てられた苗(松、竹、南天)を鉢から取り出し、根鉢の土をほぐす。 2 苗の配置(高低、左右の配置等)を決めて、苗をしっかり持つ。 3 湿らせた田土で苗を包んで固定し、水苔で土を覆う。 4 黒の木綿糸(目立ちにくい)で水苔を固定する。 5 孟宗竹の鉢に入れて、完成。 6 水は乾いたら与える程度でよい。 			

平成27年度は未実施ですので、平成26年度の実績で紹介します

①校長挨拶



②講師の説明



③活動状況生徒がアシスタント



④手元の様子



⑤正月飾りの鉢へ



⑥完成



PTA活動紹介		部門	ノンジャンル
学校名	東郷高等学校	No	23
活動テーマ	PTA研修会		
開催日	平成27年9月9日(水)		
場所	三重大学見学及び四天王寺禅体験		
時間	8時30分～17時		
参加者	PTA会員希望者最大43名と職員2名		
趣旨	生徒が進学先を考える近隣の国公立大を、実際に保護者の目を見て大学からの進路説明を受けることで進路意識を高め、大学が取り組んでいること、最先端技術を学ぶ。そして、体験研修に参加することで参加会員相互の親睦を図る。		
活動ポイント	参加保護者が訪問大学の説明を受け施設を見学することにより見聞を広げ、1日を同じ目的で行動をとることで、会員相互の情報交換や親睦を深める。		
主体委員会名・講師名等	本校PTA特別委員会(研修活動委員会)		
<p>行程</p> <p>8時30分 本校発</p> <p>10時20分 三重大学着</p> <p>10時30分 大学説明</p> <p>11時30分 昼食</p> <p>12時45分 キャンパス見学</p> <p>13時15分 三重大学発</p> <p>13時50分 四天王寺着</p> <p>禅体験・茶話会</p> <p>15時00分 四天王寺発</p> <p>17時00分 本校着</p> <p>※ 往復のバス内にて 学校紹介DVDの鑑賞、学校行事DVDの鑑賞、アンケートの実施</p> <p>当日台風18号の接近による暴風雨警報のため、会員の安全を考慮し中止とした。</p>			
メール送信先	info@aichikoupren.org		

PTA活動紹介		部門	ノンジャンル
学校名	中川商業高等学校	No	24
活動テーマ	学校行事参加 ～文化祭における飲食バザーの出店～		
開催日	平成27年10月1日(木)		
場所	本校駐車場		
時間	10時00分～14時00分		
参加者	前日準備 PTA役員・委員20名 当日 PTA役員・委員 29名 毎年多くのPTA役員・委員の参加者で実施しています。		
趣旨	PTA役員・委員が学校行事に積極的に参加することにより、子どもたちの様子を把握するだけでなく、生き生きとした大人の姿を通して、一生懸命取り組む大切さを子どもたちに伝えています。 また、おいしいものを安く提供することで、多くの子どもたちの笑顔がみられます。 先生方の協力をいただき毎年開催しています。		
活動ポイント	PTA活動に参加したくなる。		
主体委員会名・講師名等	本校・文化祭準備委員会		

『活動のポイント』

- PTA役員・委員の多数の参加
 - 年度当初の早い時期から参加を呼びかける。
 - 掲示物については過去の作成物を利用し、作成に係る労力を軽減した。
 - 準備に時間をかけないようにして、PTA役員・委員の負担を軽減した。
 - 7月の文化祭準備委員会を午後5時から開始したことにより、多くの出席者を得て、準備を進めることができた。
- おいしいものを安く提供する。
 - 業務用で販売されている商品(串かつ・ソフトクリーム・ポテトフライ)をPTA役員が毎年仕入れる。
 - 商品運搬の段取りをして、準備を進める。
 - 子どもたちが購入しやすい価格帯(100円・50円)で販売価格を設定する。
- 当日の運営まで
 - PTA役員がチケット作成をする。
 - 前売りチケットをPTA役員・委員が販売活動を行う。
 - 前日(テントの設営・販売場所の確保・商品搬入等)の準備
 - 当日朝の準備(販売場所への商品・冷凍庫の運搬)・販売場所の準備
 - 役割分担による販売(串かつ・ポテトフライ・ソフトクリーム担当、チケット販売、商品受け渡し)
- 販売チケット枚数

串かつ500枚・ソフトクリームバニラ200枚・ソフトクリームバニラ&ストロベリー200枚・ポテト500枚
 【準備したチケットはすべて完売】
- 利益の活用方法

学校行事(PTA・生徒)で活用する。今年度は、全額を法被(はっぴ)の制作費とした。

《生徒の感想の一部》

- ・生徒が作るのとは違って、本格的な出来上がりであった。
- ・雨の中でも、PTAの皆さんは真剣だった。
- ・おいしかった。
- ・飲食物を作る集中力が素晴らしかった。

メール送信先 info@aichikouren.org



前売りチケットの販売



作成したチケット



子どもたちと一緒にテントの設営



飲食バザーの行列



ホクホクのポテトフライ



大人気のソフトクリーム



串かつ(みそ味・ソース味)



利益で制作した法被(はっぴ)を学校行事で活用

PTA活動紹介		部門	ノンジャンル
学校名	小坂井高等学校	No	25
活動テーマ	小坂井高等学校 文化祭「はぐま祭」バザー		
開催日	2015.9.16		
場所	小坂井高等学校 中庭		
時間	9:00～15:00		
参加者	PTA理事・役員 63名		
趣旨	本校文化祭(「はぐま祭」…以降「はぐま祭」と表記する)に於いて、バザーを行なうことにより、生徒たちとの距離を縮め、日常生活では見られない一面を知る。 また、PTA活動の中核を担う各4部会(後述)が各4ブースを担当し、「はぐま祭」バザーを一つのツールとして、部会長を中心として各部会の結束を図る為の活動にする。		
活動ポイント	生徒たちの笑顔が見えるバザー		
主体委員会名・講師名等			

本校PTAでは、役員・理事63名のうち、会長・副会長を除く60名が「部活動」「生活」「進路」「交流」の4部会に分かれて所属し、それぞれPTA活動の企画運営を担い、PTAの中核として活動している。普段はそれぞれの部会毎に活動しているが、「はぐま祭」では、63名が一堂に会し、各部会毎4ヶ所に分かれバザーを行なっている。

各4部会の活動は以下の内容である。

- 部活動部会:「玉入れに挑戦&お菓子くじ」…バケツ・ゴミ入れ等の大小の容器(それぞれに点数をつける)を置き、入った点数を競う。上位入賞生徒の表彰(賞品付)をはぐま祭閉会式にて行う。
- 生活部会:「カットパイン」…冷やしパインナップル販売
- 進路部会:「焼きたてパンと冷たい飲み物」…パン・ジュース販売
- 交流部会:「冷たいデザート」…クレープ・焼きタルト・スイートポテト販売



玉入れ受付



玉入れ



冷やしパインナップル販売



クレープ・焼きタルト・スイートポテト販売

各部会長のからのコメント(学校通信「はぐま」に記載されたもの)

部活動部会「玉入れに挑戦&お菓子くじ」

“今年も玉入れを行いました。あいにくの天気となりましたが、大勢の子ども達が来てくれ、何とかチケットを完売することが出来ました。部員の皆さんが雨の中、積極的に動いて下さったおかげで、楽しくはぐま祭を過ごすことが出来ました。本当にありがとうございました。”

生活部会「カットパイン」

“今年は産地不作の為、パイン単価が上がり、70円販売になりました。雨に悩まされましたが、先生方、部員の皆様のおかげで、完売できました。ありがとうございました。全ての作業を当日やるのですが、協力し合い、充実した楽しい一日を過ごすことができました。”

進路部会「焼きたてパンと冷たい飲み物」

“昨年と同様、パンと飲み物を販売しました。あいにくの天気でパンは早々と完売したものの飲み物の売れ行きが今ひとつでやきもきました。なんとか完売にこぎつけてほっとしています。買って下さった皆さん、協力いただいた部員の皆さん、本当にありがとうございました。”

交流部会「冷たいデザート」

“クレープ、タルトに加え今年はスイートポテトを販売しました。販売開始前から並んでくれる子もいてあっという間に長蛇の列になり会計窓口を一ヶ所増やして対応しました。部会員の皆さんの協力により楽しく有意義な一日を過ごす事ができました。本当にありがとうございました。”

各部会とも価格設定、仕入れ、手作りの看板製作、テント張り、各ブースの設営等準備を念入りに行ない、『気分は高校生!』でバザー当日を迎えた。当日は天候が不順で肌寒く、冷やしパインと飲み物の販売にやや苦戦したものの、14時前には各商品とも完売することができた。各ブースには生徒の列ができ、PTA役員・理事と生徒との間の和やかなやりとりが、街角で出会った高校生とおじさん・おばさんが会話を楽しむ風情であった。

また、バザーの合間の時間を使い、ステージパフォーマンスや文化部、各クラスの展示を見て回り、文化祭を保護者としても満喫することができた。

自分の子どもと同世代の高校生と接することで、家庭での子どもとの接し方等に思いを馳せることも多々あり、役員・理事全員が有益な時間を過ごすことができた。

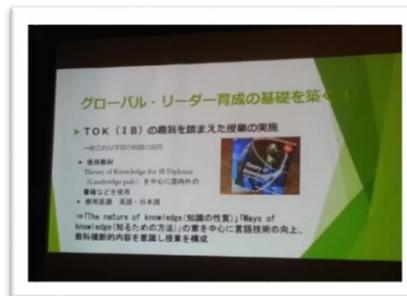
PTA活動紹介		部門	ノンジャンル
学校名	愛知県立旭丘高等学校	No	26
活動テーマ	PTA林間学舎視察旅行		
開催日	平成27年7月25日(日)～7月26日(日) 1泊2日		
場所	旭丘高林間学舎(岐阜県高山市奥飛騨温泉郷)等		
時間	集合 7月25日7:50 解散 7月26日17:00		
参加者	PTA保護者26名 教職員5名		
趣旨	生徒が体験した林間学舎での生活を体験し、あわせてPTA会員相互の親睦を図る。		
活動ポイント	PTAが管理する林間学舎の視察を通し、生徒の日頃の学校生活の様子を知る。		
主体委員会名・講師名等			
生徒が1年次6月に行う林間学舎集団訓練(3泊4日)の行程をPTA会員が体験する。			
<p>日程 第1日 学校発(7:50)→小牧IC→長良川SA(休憩10分)→高山IC→板蔵(弁当積込)→上高地(12:30～16:00)→林間学舎着(17:00) 夕食(18:00)→学校生活紹介・星座観測</p> <p>第2日 学舎発(7:50)→(乗鞍スカイライン)→乗鞍畳平(8:30～10:00)→(乗鞍スカイライン)→高山自由散策(11:30～13:40) 昼食自由(上三之町 陣屋など見学)→高山IC→ひるがのSA(休憩10分)→小牧IC→黒川IC→学校着(17:00)</p> <p>(参考)生徒の林間学舎集団訓練主な行程 第1日 学舎にて野外炊事 第2日 上高地散策 学舎にてHR自主(クラス別討論会) 第3日 クラス別行動(高山、神岡町等) 学舎にてキャンプファイヤー 第4日 乗鞍畳平散策(雨天時は白川郷)</p>			
<p>1泊2日の間、会員及び、教職員とともに行動し、会話することを通して、生徒の学校内外の様子を知ることができた。</p> <p>生徒が本当に楽しく生活をした林間学舎の行程を追体験することによって、生徒の生活を垣間見ることができた。</p> <p>1日目の夕食後、パワーポイントを用いて、学校生活について詳しい報告があった。</p> <p>日々の生活、行事、部活動、そして、現在研究指定を受けているSGH(スーパーグローバルハイスクール)の活動についての紹介、実践例の報告があり、学校生活について理解することができた。</p>			
info@aichikoupren.org			



学舎外観



学舎内様子



SGHの紹介(スライド)



乗鞍散策



上高地散策

PTA活動紹介		部門	ハンジャンル
学校名	愛知県立時習館高等学校	No	27
活動テーマ	文化祭(時習祭)PTA企画「まごころ」出店		
開催日	平成27年9月12日(土曜)		
場所	時習館高校 中庭		
時間	9:00~15:00		
参加者	保護者43名(PTA役員6名、理事37名(教育広報部会・生活指導部会))、総務部職員5名		
趣旨	<p>目的</p> <p>①文化祭(時習祭)の一般公開日に、来場客及び生徒に昼食を提供する。</p> <p>②模擬店出店を通してPTA役員・理事及び職員の親睦を深め、PTA活動の円滑化に役立てるとともに、本校の教育活動への理解を促す。</p> <p>③保護者と職員が協力して出店し、真心を込めた安心・安全な食品を通して生徒へ「まごころ」を伝えることで、生徒の活動意欲向上の一助とする。</p>		
活動ポイント	文化祭(時習祭)での出店を通してPTA自らが学校行事に参加・協力することで、PTA及び職員相互の親睦を深め、PTA活動の円滑化に役立てることができました。(平成24年度から毎年実施しており、今年度で4年目になります。)		
主体委員会名・講師名等	時習館高等学校PTA		

- 1 活動の概要
- ・4月 PTA役員会・理事会・四部会にて事業計画を提案
 - ・5月 PTA総会で事業計画提案 (PTA懇親会実施)
 - ・6月 試食会①
生徒会へ企画書提出
 - ・7月 PTA役員会・理事会・四部会にて打合せ
消防署・保健所への届出、検便、材料の仕入れ・資材・器材・ガスの調達計画等
参加者Tシャツ・バンダナの発注
 - ・8月 材料・資材・器材・ガスの手配、調理の練習・試食会②
 - ・9月 文化祭前日会場設営、当日早朝～出店準備
「まごころ」出店
(焼きそば 600食、みたらし団子 1010本、フランクフルト 979本、かき氷 718本を調理・販売、
わらびもち 100パック、花見団子 100パック、プチシュー 120パックを販売)
参加者アンケート実施、会計報告、反省会実施
 - ・11月 (PTA懇親会実施)
 - ・12月 PTA会報誌「はんでん木」に活動報告掲載
 - ・2月 PTA役員会・理事会・四部会にて事業報告、次年度の計画立案
- 2 アンケート結果
- 出店後、PTA理事72名を対象に自由記述形式のアンケートを実施しました。(回答数:33)
- (1) 感想
- ・楽しかった(多数)。子供と一緒に文化祭を楽しめた。良い経験になった。充実した一日だった。
 - ・今まで知らなかった人と交流できた。他の部会の人と話ができた。・慌ただしかった。
- (2) 良かった点
- ・とても美味しかった。速やかに出され、美味しかった。おいしい団子が焼けたと思う。
 - ・子供たちの評判も良かった。楽しみながらできる範囲で適量だった。素材にこだわりが感じられた。
 - ・事前準備が良く、スムーズにできた。チームワークが良かった。アイデアが良かった。
 - ・ゴミが小さく少なくて良かった。ゴミの分別案内がされていたのが良かった。
 - ・売っている方が親切で感じよかった。

info@aichikoupren.org

- (3) 反省点
- ・教室の机といすがばらばらになってしまった。⇒あらかじめナンバリングシールを貼っておく。
 - ・はじめと後の方では盛り方に差ができてしまった。
 - ・注文と受け渡しのごちゃごちゃになり順番どおりにならずクレームを受けた。
 - ・かき氷は準備作業が少なく開店まで時間を持て余した。
 - ・午前中は割と暇で閉店間際が忙しかったので休憩時間や人割りを工夫するべき。
 - ・閉店時間をきっちりした方がよい。・ポスター貼りの指示がなかった。・チーム「ゴミ」が必要。
 - ・注文→お金授受→ケチャップで少し待たせたので流れの工夫が必要。
 - ・来場者に渡す配布物にまごころの位置などを案内した方がよい。
 - ・担当者は買えないので予約できればよいのに。焼きそば完売が残念。
 - ・校内を見て回る時間がなかった。・食べる場所がもっとあればよかった。
 - ・箱返却は2人で分担した方がよい。・担当者が誰かよく分からなかった。

(4) 生活指導部長(リーダー)より

子供達、来場者の皆さんの楽しみのため、そして、私たちが時習祭を身近に感じ楽しむための企画として行っている食バザーです。アンケートの結果では皆さん楽しかった、充実していたとの回答を頂きました。何度も学校に来て先生と打ち合わせしたり、事務の方ともお話しするうちに高校を身近に感じるようになりました。確かに準備は大変ですが、こういう機会に恵まれて本当に幸運だったと思っています。今年で4回目となり、先輩方の御苦労で手順や形が決まってきていて、楽になったと思います。しかし、まだ伝わっていないこと、思い込みなことがありました。作る方に懸命で来場者さんへの案内や関係者の方への周知などのPRができていなかったと思います。また、今年度は昨年問題となったゴミの分別に取り組んでいただき、理事の方々のアイデアで徹底分別を行いゴミの少量化に成功し、好評でした。

3 会計報告

- (1) 収入・・・焼きそば 120,000円、かき氷 71,800円、フランクフルト 97,900円、みたらし団子 70700円、プチシュー 12,000円、わらびもち 10,000円、花見団子 10,000円 合計 392,400円
- (2) 支出・・・材料費計 265,056円、資材・器材・ガス・検便・看板・Tシャツ・バンダナ・昼食・消耗品費等を含め、合計 392,400円、残金 0円

4 活動風景

